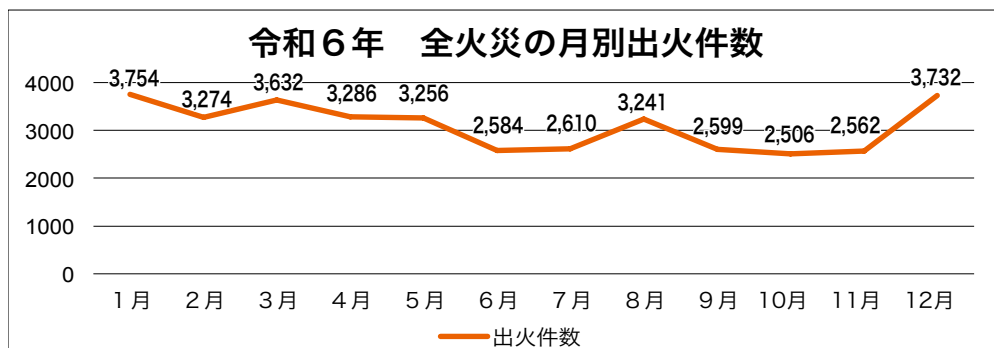


消防署からのお知らせ

年末の大掃除で火災を予防しよう！

冬は暖房器具を使用する頻度が増えることや、乾燥する季節であり、全国で火災が多発しています！



乾燥する季節から急増しているよ！



(出典) 総務省消防庁ホームページ(報道発表等/消防統計(火災統計)/令和6年(1月～12月)における火災の概要(概数))

今年も残すところわずかとなり、新年に向けて大掃除をされるご家庭も多いのではないのでしょうか。大掃除は家をキレイにするだけでなく、火災を予防することにも繋がります！！

ぜひこの機会に普段行き届かない場所に潜む、火災危険箇所も掃除を行いましょう！！

掃除する場所の例	例ごとのポイント
・コンセント周りの清掃	コンセントの差込口などにほこりが溜まっていないか確認しましょう。
・電気コードの整理	たこ足配線をしていないか、コンセントや電源タップの容量内で使用しているか確認しましょう。電気コードが重い物の下敷きになっていないか、小さく束ねたまま使用していないか確認しましょう。
・コンロ等の油污れの清掃	コンロやグリル、換気扇等に油污れがないか確認しましょう。
・住宅用火災警報器の点検	ボタンを押す、または紐を引いて動作確認を定期的に行いましょう。また、ほこりや汚れが付着していると誤作動を起こす場合があるため、定期的に清掃を行いましょう。

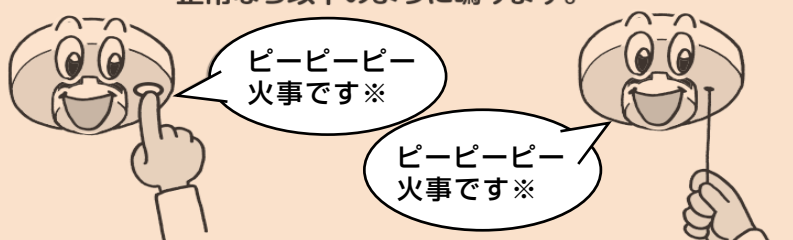
大掃除で火災を予防しよう！
下のQRコードまたはURLを読み込み、須賀川広域消防本部のホームページから情報をチェックしてね！



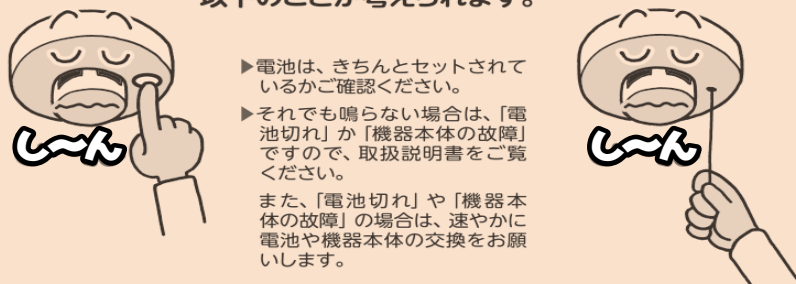
<https://www.sukagawa119.jp/>

作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



ボタンを押しても(ひもを引いても)作動しないときは、以下のことが考えられます。



- ▶ 電池は、きちんとセットされているかご確認ください。
- ▶ それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。
- また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。

※この警報音は代表例です。

(出典) 一般社団法人 日本火災報知機工業会

お問い合わせ: 石川消防署平田分署 ☎55-2213